様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		山口県立大学（学部学科等の課程）						
設置者名		公立大学法人山口県立大学						
大学の位置		山口県山口市桜島6丁目2番1号						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
国際文化学部	国際文化学科	50	平成6年度			中一種免（英語） (令和元年度)		
						高一種免（英語） (令和元年度)		
	文化創造学科	45	平成19年度			中一種免（国語） (令和元年度)		
						高一種免（国語） (令和元年度)		
	情報社会学科	40	令和7年度	高一種免 (情報)				
社会福祉学部	社会福祉学科	87	平成6年度			高一種免（福祉） (令和元年度)	特支一種免 (知・肢・病) (平成19年度)	
看護栄養学部	看護学科	55	平成19年度					養教一種免 (令和元年度)
	栄養学科	42	平成19年度			高一種免（家庭） (令和元年度)		栄教一種免 (令和元年度)
入学定員合計		319						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度より入学定員を、国際文化学科は62から50へ、文化創造学科は52から45へ、社会福祉学科は103から87へ、変更予定。 ・国際文化学部情報社会学科は、令和7年度設置のため、現在、設置届出予定である。 ・看護栄養学部栄養学科は、栄養士法第5条の3第4号の規定により、管理栄養士養成施設として平成18年3月に指定済である。 							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	国際文化学部	情報社会学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（国際文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、工学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
高一種免 （情報）	教科及び教科の指導法に関する科目	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報倫理	2					吉永敦征			※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位選択必修 学部共通科目 学部共通科目 学部共通科目 これら選択の中よりいずれか8単位選択必修 学部共通科目		
			情報と職業	2										
		コンピュータ・情報処理	情報科学概論（実習を含む）	2			他		畔津忠博					
			プログラミング思考Ⅰ	2			他			阿部真育				
			プログラミング思考Ⅱ	2						長田和美				
			教育コンテンツ制作（実習を含む）	2							大高洗輝			
		情報システム	経営情報マネジメント概論（実習を含む）	2			他			（阿部真育）				
			自然言語処理システム（実習を含む）	2							藏田典子			
情報通信ネットワーク	情報通信ネットワーク概論（実習を含む）	2												
	ネットワーク分析論	2												
マルチメディア表現・マルチメディア技術	マルチメディア概論（実習を含む）	2			他		（畔津忠博）							
	GIS学演習	2							（藏田典子）					
画像情報処理（実習を含む）		2							（大高洗輝）					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		情報科教育法Ⅰ	2											
		情報科教育法Ⅱ	2											
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				28単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人								
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				8単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人								
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				8単位										
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				8単位										

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	国際文化学部	情報社会学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（国際文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、工学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	道徳教育の指導法		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		情報社会Ⅰ（政治）		2			
		情報社会Ⅱ（宗教）		2			
		情報社会Ⅲ（空間形成）		2			
		情報社会Ⅳ（環境）		2			
		情報社会Ⅴ（経済）		2			
		情報社会Ⅵ（地域資源）		2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			14単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			10単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	国際文化学部	情報社会学科	入学定員 40	学 位 学 士（国際文化学）	学位又は学科の分野 文学関係、工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備 考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	日本国憲法	2			
体育	2	健康スポーツ理論	2	}	2単位以上選択必修	
		スポーツ実技Ⅰ	1			
		スポーツ実技Ⅱ	1			
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ	2	}	2単位以上選択必修	
		英語Ⅱ	2			
		英語Ⅲ	2			
		英語Ⅳ	2			
		アドバンス英語Ⅰ	4			
		アドバンス英語Ⅱ	4			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2					
		情報機器の操作	データサイエンス演習	2		

様式第2号（高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	国際文化学部		情報社会学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類				
				40	教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位			高一種免（情報）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教		
大学において 共通開設 共通開設する 学部学科等の入学 定員の合計 (今回申請する 学部学科等以外 も含む。) 319人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	養栄		吉岡一志			「教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）」及び「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」を含む。	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	養栄						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学	2	養栄		(吉岡一志)				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	養栄	甲原定房					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2	養栄						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）										
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	高8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	養栄		(吉岡一志)				特別活動の指導法を含む
		総合的な学習（探究）の時間の指導法										
		特別活動の指導法										
		教育の方法及び技術		教育方法・教育課程論（情報通信技術の活用含む）	2	養栄						
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	1	養栄						
	教育実践に関する科目	教育実習	高3	教育実習事前事後指導	1		(甲原定房)	(吉岡一志)				
				教育実習Ⅰ	2		(甲原定房)	(吉岡一志)				
				教育実習Ⅱ	2		(甲原定房)	(吉岡一志)				
		学校体験活動										
		教職実践演習		2	教職実践演習（中・高）	2			(甲原定房)	(吉岡一志)		

※教職専任教員欄の網掛けは消さないこと。

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	高23単位	●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）	高2人
	・教員の免許状取得のための選択科目	高2単位	●教職専任教員数（各教科の指導法）	高（情報）0人
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数	高2単位	●必要教職専任教員数	高2人